

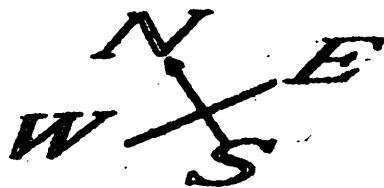
エコネット

2007年 9月 1日

第160号

藤沢環境運動市民連絡会議

(略称 藤沢エコネット)



- 主
な
記
事
- ・紙パックをやめ、びんの復活を
 - ・荏原焼却炉解体に関する要望書・回答
 - ・旧油研工業跡地の産廃施設計画断念に
 - ・みんなの消費生活展から

事務局〒252-0816 藤沢市遠藤849-9 青柳

☎/FAX 0466-87-4922(夜間のみ)

<http://comcom.jca.apc.org/econet/>

紙パックをやめ、びんの復活を

若いころ観た映画に「クレイマー・クレイマー」があります。1970年末から封切られたハリウッド映画で、離婚した妻が去り、残された父と幼い子がけなげに生きる姿を描いた、泣かせるホームドラマでした。映画の中で冷蔵庫から牛乳入りの紙パックを取り出す場面が妙に印象に残っています。紙パックは今ではおなじみの1000ミリリットルのものですが、当時の日本ではびん牛乳が一般的だったので物珍しかったのでしょう。これがアメリカ文化か、と思ったりしました。それから30年を経たないうちに、日本でも紙パック牛乳が主流になってしまい、昨今びん牛乳はほとんど見かけません。ジュース類などにもそれは及んでいます。

思えば、この30年は日本の政治、経済、文化のアメリカ化が急ピッチで進んだ時期でもあります。「日米は価値観を共有する」とまで一部の政治家をして言わしめるほどです。日米安保体制は実質的に軍事同盟化しようとしています。紙パックはその象徴のようではありませんか。アメリカ化に拒否反応が強いヨーロッパではいまもびんの牛乳や飲料が主流だと聞きます。

さて、いま日本では環境保護運動の一環として紙パックの回収が行われています。

紙パックからトイレットペーパーを再生すれば、それだけ森林の破壊が救われるというわけですが、間違っていないですか。第一、紙パックにはポリエチレンフィルムでラミネート加工されているので、再生の過程でこれを分離するのにかなりの石油や電力を費やし、それだけ環境への負荷がかかります。更に再生できるのはトイレットペーパーであって、紙パックではありません。紙パックは良質なバージンパルプからしか作れないのです。これでは森林破壊はやみません。紙パックの回収が環境にやさしいという思いこみがあるのではないのでしょうか。

びん牛乳(飲料)に回帰すべきだと思います。かつて日本にはびんの回収システムが完備していました。それを復活したいものです。とはいえ、言うは易しで現実には市場原理主義をとる最悪の資本主義という壁が立ちはだかっています。それを突破しない限り私たちは森林破壊の紙パックを使い続けることになるでしょう。(槐 一男)

株式会社荏原製作所

代表取締役社長 矢後 夏之介 様

株式会社荏原製作所 藤沢事業所

所長 及川 久 様

焼却炉解体に関する要望書

荏原ダイオキシン問題市民対策会議

代表 川崎健 諏訪謙司 小林麻須男

宮地俊作 山本範子 戸田摂 青柳節子

連絡先 252-0816 藤沢市遠藤849-9

青柳節子 電話 0466-87-4922

2000年3月に発覚した引地川への基準の8100倍(当時)ものダイオキシン流出事件から7年半が経ちました。

ダイオキシン類は最強の猛毒化学物質と言われ、微量でも胎児や幼児に環境ホルモン等として大きな悪影響を与えることが分かっています。事件後の環境影響また食物連鎖による魚介類、鳥類、ひいては人への生物濃縮が未だに心配されている今日です。

貴社の先進的技術や基金をもって、環境影響調査等に協力し、貴社の社会的責任を果たしていただきたいと、再三申し入れてまいりましたが、誠実な回答はいただけませんでした。

今回、焼却炉解体にあたり、ダイオキシン流出事件の真相解明と焼却炉の安全解体を強く求めます。

7月8日、住民説明会が開かれ、様々な要望が市民からでました。特に解体中の安全は住民にとっては命に関わるものですので、情報開示は特に重要です。解体中のリアルタイムの煤塵を情報公開することは、安全に解体しているという目安にもなります。

また、解体後の産業廃棄物は非常に危険な有害物を多く含んでいると考えられます。産業廃棄物などの全搬出物の運搬業者及び最終処分場を明らかにしてください。

次の4点について、要望いたします。

1. 事件原因究明結果、および、解体時の調査結果そして解体全般について、解体終了後に、住民報告会を開催すること。
2. 解体中、煤塵情報をリアルタイムで掲示板およびホームページに開示すること。
3. ダイオキシン調査結果等開示情報は、掲示板、ホームページの他に、近隣自治会・施設及び当会へも文書で開示すること。
4. 解体中や解体後に搬出される産業廃棄物など全搬出物の運搬業者および最終処分場を明らかにすること。

以上

荏原製作所からの回答

荏原ダイオキシン問題市民対策会議が出した要望に、荏原製作所から回答が口頭でありました。（文書を要求しましたが応じませんでした）

- 要望 ① 事件原因究明結果、および、解体時の調査結果そして解体全体について、解体終了後に、住民報告会を開催すること
- 回答 意見として伺っておきます。まだ解体後のことは決まっています。
- 要望 ② 解体中、煤塵情報をリアルタイムで掲示板およびホームページに開示すること
- 回答 前向きに検討します。
- 要望 ③ ダイオキシン調査結果等開示情報は、掲示板、ホームページのほかに、近隣自治会、施設、当会にも文書で開示すること
- 回答 意見として伺っておきます。
- 要望 ④ 解体中や解体後に搬出される産業廃棄物など全搬出物の運搬業者および最終処分場を明らかにすること。
- 回答 解体計画書に開示してあります。 以上

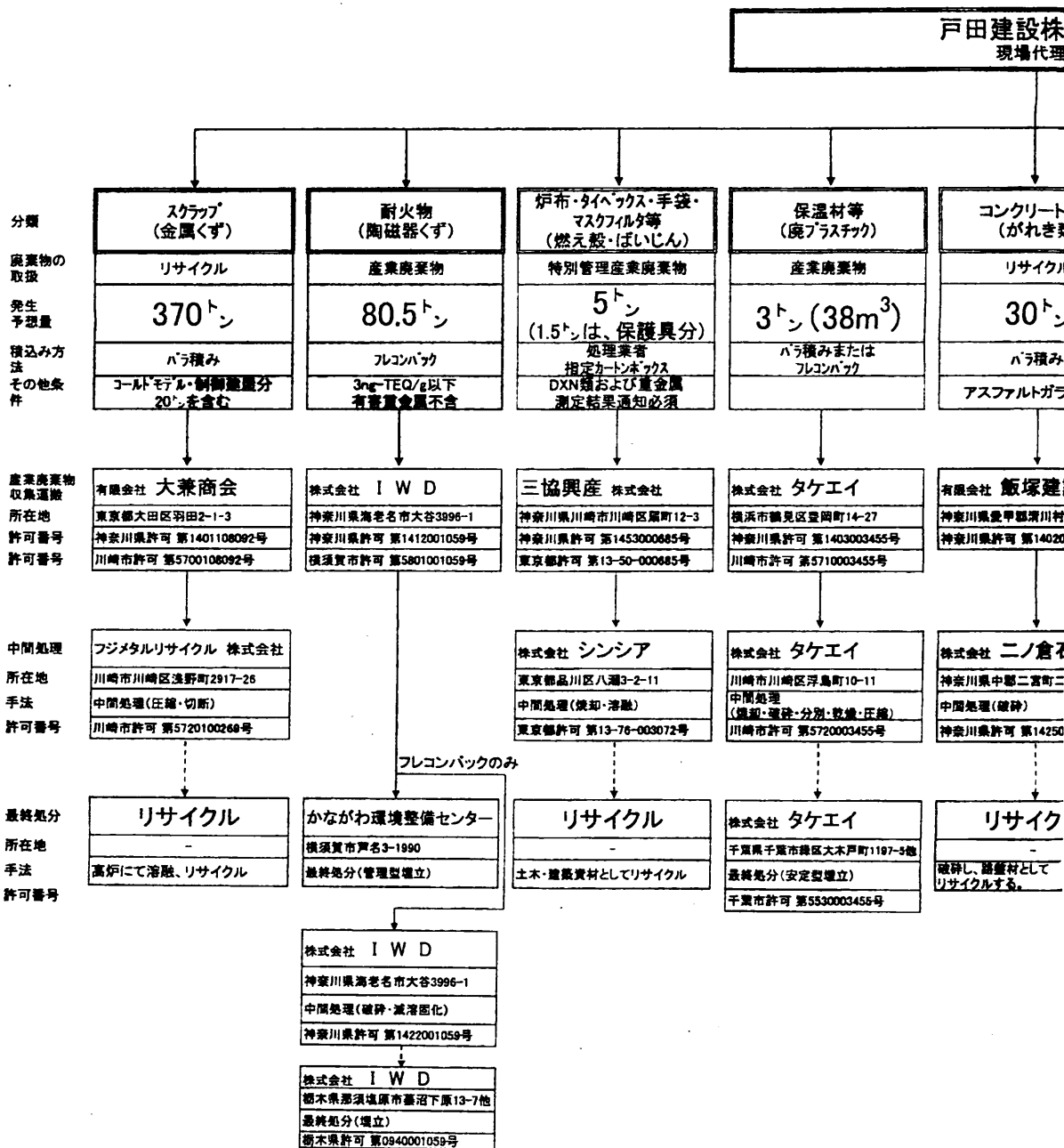
荏原製作所は情報開示をしているか

荏原製作所の流動床焼却炉とガス化溶融炉の解体撤去工事施行計画書が藤沢市役所の情報センターに開示され、誰でも見ることができます。しかし、荏原製作所は住民説明会で公言していたホームページへの開示を未だに行っていません。社会的責任が問われます。

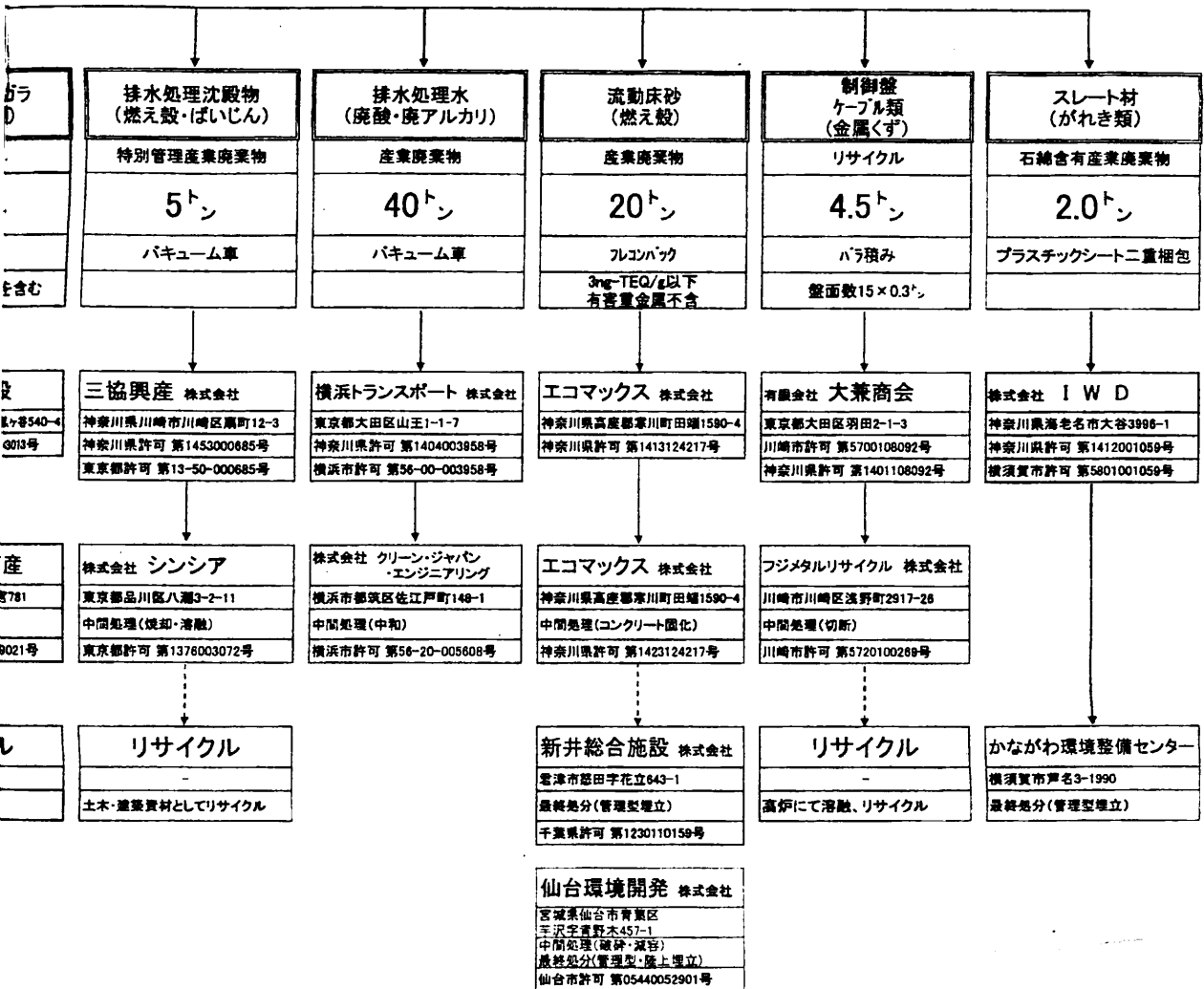
解体撤去工事施行計画書より、7月に調査した流動床焼却炉とガス化溶融炉の付着物ダイオキシン調査結果を以下に記します。

流動床式焼却炉の付着物調査(着工前)

ダイオキシン等濃度	実測濃度	毒性濃度
流動床炉焼却炉内部	1 7 0 ng/g	5. 0 ng-TEQ/g
流動床炉廃熱ボイラ内部	2 8 0 0 ng/g	4 1 ng-TEQ/g
流動床炉バグフィルター下部キップ	5 3 0 0 ng/g	1 1 0 ng-TEQ/g
流動床炉スクラバー底部	1 5 0 0 0 0 ng/g	3 2 0 0 ng-TEQ/g
小型実験炉焼却炉	8. 7 ng/g	0. 1 0 ng-TEQ/g
小型実験炉バグフィルター	2 3 0 0 ng/g	1 8 ng-TEQ/g



株式会社
人



※破線は2次以降の廃棄物の流れを示す

業廃棄物の処理形態

第40回 みんなの消費生活展 健康って！ 知って損なし 参加して損なし

今年のテーマは「食育」

2日間にわたり、講演や展示、絵手紙展示、手作り教室などが催されました。

講演みんなの自由塾では次の6つでした。

- ・元気がある農場 僕らの農場賛歌 農家 山沢直樹氏
- ・市民のつくる流通 食生活研究会 浅井まり子氏
- ・素材の温もりを食品に… 企業としての立場から ㈱ニッコー 山崎貞雄氏
- ・高齢者の現在 老人ホームの現状 社会福祉法人共生会 川瀬豊子氏
- ・子ども達の食べる物 栄養教諭 椿恵美子氏
- ・世代に応じた食育～私たちの活動でみえてくるもの～ 四つ葉会 斉藤はるみ氏

どの講演も興味をそそる課題でしたが、企業からの講演である㈱ニッコーの山崎氏の講演は初めての内容だったので一部を紹介したいと思います。

山崎さんは熊本県で育ち食品の素材の味を知って育ったことにより後に影響を及ぼしました。子どもがぜん息で安心して食べさせることが大切。豆腐屋を営み1日100丁ほどを作りその日のうちに食べることが美味しい秘訣。大豆もその当時は物々交換し毎日豆腐を食べて元気な子どもに育った。と前置きし、今の会社は冷凍加工食品を製造販売している会社を営んでいます。

食材は、北海道のタマネギとか沖縄のモロヘイヤと直接生産者と契約して仕入れ、製品の90%は素材で味が決まるといわれています。

会社の理念では「自分と子ども、安心して食べさせられる食品を作る」をかかげ、社訓も披露してくださいました。

1. 今を大切に即行、即止。 1. 新鮮、安全、本物の味を提供する。 1. 食品の命である、素材を大切にする。 1. しっかり掃除をし、磨き上げる。 1. 時を守り、場を清め、礼を尽くす。この他、行動指針、志（使命感）などあり、どれもまごころを食品に込めるものでした。

例えば、ホワイトソースは家庭で作るのと同じ方法で、素材にこだわって作るが、たまに失敗することがあり、やり直す。鳥ガラスープも手作りで。

最近はお弁当も作らないお母さんが増えている。お弁当は出来るだけ作ってやってほしい、その中で1品この食品を取り入れてもらいたい、自分たちも消費者という見地から商品の自社開発をし、失敗もあるが隠さず責めない。掃除に力を入れ、学校のトイレ、地域の掃除を「そうじの会」を作って実行し続け、人間は幸せになりたいー今日一日だけ人に喜んでもらえることをするという精神で行っているそうです。

最後に、今の食品業界ではBSE、表示偽装、鳥インフルエンザなどたくさんあるが、日本のものを食べることが安全であると締めくくりました。

次の講演で、老人ホームの現状では、看護師の渡辺さんから福祉をとりまく現状のデータを交えたお話がありました。理事長の川瀬さんからは藤沢特養ホームの創立から受け継いだ食に対しての心である、食事に飽きない家庭の味、行事の食に季節を取り入れ、「栄養ケアマネ」をとりいれて専属の栄養士による栄養指導を入居者に合わせて行っているということでした。

(日比遙)

旧油研工業跡地の産廃施設建設の計画断念に

藤沢市小塚東にあった油研工業が撤退し、海老名市に本社がある株IWD産業廃棄物中間処理業者が購入し、産業廃棄物を破碎選別し、リサイクル・埋立・焼却する施設を建設するとの説明会が地元の小塚東町内会で昨年3月に行われました。

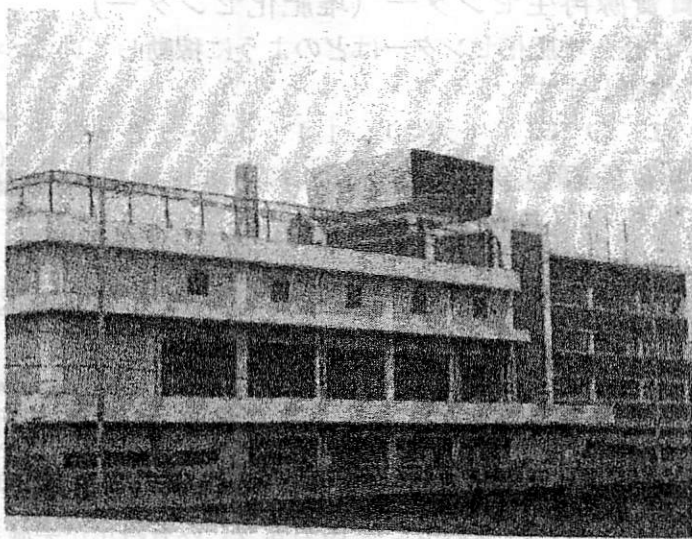
説明会では、1日に320トンのがれき・木くず・廃油などの産業廃棄物を選別・焼却すると説明されました。320トンですと4トン車で80台にもなります。また、24時間ごみを燃やし続けることも予想され、ダイオキシンなどの有害物質の汚染も心配されます。

昨年9月に建物の解体工事の説明会が地元の小塚東町内会で開かれました。IWDは12月までに解体工事を完了させたい。作業は朝8時から午後6時まで行くと説明しました。

地元住民から、老朽化した町屋橋は重機の重量に耐えられるのか、アスベスト対策は、また、焼却施設が建設されれば私たちは住んでいられない。など切実な要望や意見が出されました。その後市側も県知事に対し「土地利用目的は本市の方針になじまない」と意見書を提出しています。

IWDは今年になっても解体工事を行わず今月に至っていました。今年の6月議会での問題が取り上げられました。市は07年6月12日にIWDが県総合センターに提出した「産業廃棄物処理業許可等相談票」の取り下げを行ったと回答しました。

また、油研工業跡地に隣接する町屋橋の老朽化に伴い早い時期に補修工事落橋防止工事を併せて実施すると答えました。また、IWDはこの土地を譲渡する方向でいま検討されています。今後この土地がどのような企業に譲渡されるのか見守っていく必要があります。



フリーマーケット出店者募集

とき 10月20日・21日2日間 10:00~16:00

ところ 横浜産貿ホール 費用 4000円

環境イベント「アジェンダの日2007」への出店

主催/申込み 神奈川県環境計画課 045-210-4065



10月からごみ有料指定収集袋による収集が始まります

- ・指定袋は9月から販売されました。使うのは可燃ごみ・不燃ごみです
- ・指定袋は、スーパーやコンビニで「藤沢市ごみ処理指定収集袋取扱店」のステッカーが貼られてある店で扱っています。
- ・可燃ごみのうち、草・葉・枝 紙おむつは指定袋を使わなくても出せます。
- ・不燃ごみのうち、蛍光管・廃乾電池・カセットテープ・使い捨てライター・水銀体温計は指定袋を使わなくても出せますが、別々の袋に入れて。
- ・資源ごみ・プラスチック容器は従来どおりです。
- ・その他詳しくは市広報特集版をご覧ください。

問い合わせは「環境事業センター ☎87-3912」まで



グリーンピース・ジャパンからのお知らせ

エコネットでは6月に学習会を開催し遺伝子組み換え食品について学習しました。

遺伝子組み換え食品表示の法改定を求める署名を集めています(10月末まで)

署名用紙をご希望の方は87-4922青柳まで申込みを。

署名した用紙はお手数ですが主催のグリーンピース・ジャパンまでお送り下さい。

藤沢エコネット

施設見学会 有機質資源再生センター(堆肥化センター)

稼働から8ヶ月経ち堆肥化センターはどのように稼働しているかを実際に見て検証します

9月19日(水) 14:00~15:00

集合場所 湘南台西口交番前13:20

申込み 事務局青柳まで87-4922



会員募集→会費3000円 振込口座は→郵便局へ→00240-9-46501 藤沢エコネット

次回事務局会議

9月11日(火) 17:30~ 学習文化センター

《編集後記》酷暑の夏も過ぎ、虫の声が聞こえます。この夏は、中越沖地震、40度を越す灼熱の熱中症被害、また参議院選での与野党逆転など世を揺るがす様々な事がありました。これからどうなるのかは不透明。藤沢市では10月よりごみ有料化が実施されますが、横浜市ではごみ分別による減量が進み、今回、分別する人には褒章品を、分別を守らない人には2千円を科すという条例が提案されています。両市どちらにごみ減量の軍配があるか、また市民の支持を得られるかを見守りたいものです。

(A)